

ボーリング柱状図

調査名 主要地方道 西城比和線 設計地質調査業務委託(道路改良・公共)

ボーリングNo																				
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名 設計地質調査業務委託

シートNo

ボーリング名	B-2		調査位置	庄原市比和町三河内坊地区 (No.22+1.09m R 27.85m)				北緯	34° 58' 10.3"						
発注機関	広島県北部建設事務所庄原支所				調査期間	平成 27年 7月 9日 ~ 27年 12月 18日			東経	133° 2' 26.4"					
調査業者名	照査技術者				管理技術者	コア鑑定者			ボーリング責任者						
孔口標高	622.41m	角	180° 上 90° 下	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	鉛直	水平 0°	使用機種	試錐機	東邦 D-1		ハンマー落下用具	半自動	
総掘進長	7.00m	度	0°	向					エンジン	YANMAR-NS60		ポンプ	東邦 BG-3		

標尺 (m)	層高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相對密度	相對稠度	記号	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験				原位置試験	試験名および結果	試料採取深度 (m)	採取番号	室内試験 ()	掘進月日		
											深 度 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値								
1					礫質細粒土	主に黄褐色			埋め戻し		1.15	4	5	13								
2					礫質細粒土	主に黄褐色			埋め戻し		1.45	3	5	11								
3					礫質細粒土	主に黄褐色			埋め戻し		2.15	3	5	11								
4					礫質細粒土	主に黄褐色			埋め戻し		2.45	8	6	22								
5	617.31	5.10	5.10		風化安山岩	主に暗灰色			ダイヤビットによる送水掘で片状短棒状コアで採取される。亀裂は開口し、亀裂間には数mm厚で細粒土を挟む。亀裂の定着した硬質地山に流入粘土を挟む地山が想定される。土工区分は軟岩I。岩質区分はCl~C級。		3.45	9	17	42								
6					風化安山岩	主に暗灰色			ダイヤビットによる送水掘で片状短棒状コアで採取される。亀裂は開口し、亀裂間には数mm厚で細粒土を挟む。亀裂の定着した硬質地山に流入粘土を挟む地山が想定される。土工区分は軟岩I。岩質区分はCl~C級。		4.15	13	37	50								
7	615.41	1.90	7.00		風化安山岩	主に暗灰色			ダイヤビットによる送水掘で片状短棒状コアで採取される。亀裂は開口し、亀裂間には数mm厚で細粒土を挟む。亀裂の定着した硬質地山に流入粘土を挟む地山が想定される。土工区分は軟岩I。岩質区分はCl~C級。		4.45	4	4	14								
8					風化安山岩	主に暗灰色			ダイヤビットによる送水掘で片状短棒状コアで採取される。亀裂は開口し、亀裂間には数mm厚で細粒土を挟む。亀裂の定着した硬質地山に流入粘土を挟む地山が想定される。土工区分は軟岩I。岩質区分はCl~C級。		5.15	貫入不能	貫入不能	50								
9					風化安山岩	主に暗灰色			ダイヤビットによる送水掘で片状短棒状コアで採取される。亀裂は開口し、亀裂間には数mm厚で細粒土を挟む。亀裂の定着した硬質地山に流入粘土を挟む地山が想定される。土工区分は軟岩I。岩質区分はCl~C級。		5.29	貫入不能	貫入不能	50								
					風化安山岩	主に暗灰色			ダイヤビットによる送水掘で片状短棒状コアで採取される。亀裂は開口し、亀裂間には数mm厚で細粒土を挟む。亀裂の定着した硬質地山に流入粘土を挟む地山が想定される。土工区分は軟岩I。岩質区分はCl~C級。		6.00	貫入不能	貫入不能	50								
					風化安山岩	主に暗灰色			ダイヤビットによる送水掘で片状短棒状コアで採取される。亀裂は開口し、亀裂間には数mm厚で細粒土を挟む。亀裂の定着した硬質地山に流入粘土を挟む地山が想定される。土工区分は軟岩I。岩質区分はCl~C級。		7.00	貫入不能	貫入不能	50								